

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍の為、例年出来ていたポッチャの参加や地域の行事への参加等、地域とのかかわりが希薄になってしまった。	地域の関係者等と築き上げてきた関係性が希薄にならないよう今できる関りを模索して行動していく。	ポッチャや交流会に関しては引き続き中止となる為、運営推進会議や防犯パトロール等積極的な参加をしていく。	1ヶ月
2	40	咀嚼や嚥下の観点からも床に足をつけることが大切だと思われる。今後の検討が期待される。	正しい姿勢をお食事を召し上がっていただくよう環境整備に努める。	お食事の際は正しい姿勢でお食事をとっていただくよう提供前に1人1人の姿勢を確認する。足がつかないお客様に対しては踏み台を使用し、対応する。	1ヶ月
3	35	地域住民との連携を得て、自身、火災、水害と昨今の気象状況を鑑み、場面ごとの訓練実施などが望まれる。	様々な場面を想定した訓練を行い、地域の皆様と災害時の対応についての情報共有を行っていく。	避難訓練だけでなく、水害等が起こった際の備蓄の点検や保管状況の周知、場面ごとの訓練実施を行う。訓練の際は近隣住民にもお伝えし、参加して頂けるような体制を整える。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。